

学校教育目標：高い知性と豊かな心をはぐくみ、たくましく実践する生徒

なかうみ

安来市立第一中学校

〒692-0037 安来市飯島町792番地

Tel：0854-22-2250 Fax：0854-22-2298



令和6年度（4月18日発行：第1号）

文責 三保 貴資

<http://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/daiichi-jh/>

または上のQRコードから E-mail：daiichi.jsc@city.yasugi.shimane.jp

満開の桜のもと 令和6年度スタート



4月8日（月）、12名の教職員の着任式に続いて、令和6年度始業式を行いました。

新2・3年生の2学年だけでしたが、顔をあげ、しっかり話が聞ける生徒の姿が印象的でした。

始業式から…

先輩としての姿を示して



始業式では、まずは入学する新入生のよき先輩として立派な態度で迎えてほしいと話をしました。そして、これまでの自分を振り返り、小さな変化でもよいので、成長できるよう努力をしていこうと話しました。安来一中が名前の通り、名実ともに安来市でナンバーワンの学校になるよう学校生活を充実させていってほしいと思います。

138名の新入生 入学式挙行 「未見の我」を引きだそう



4月9日（火）、今年度の入学式を行いました。今年度の新入生は138名です。

入学式では式辞で、吉田松陰の言葉を引用し「未見の我」を引き出してほしいと伝えました。現在の自分は自分のすべてではなく、自分の中には、まだ自分も知らない未来の成長した自分が潜んでいます。ぜひ中学校生活において、たくさんの学びや体験から新たな自分を見つけ、成長させてほしいです。このメッセージは、新入生だけでなく教室でリモートで聴いている2・3年生へのメッセージでもあります。一中全員がめざす姿として、頑張ってください。



今年度の学校経営について

今年度の学校経営を示すグランドデザインを裏面に載せています。これまでの一中の伝統を引き継ぎつつ、社会の変化に対応し、また学校の現状や地域や生徒の実態を踏まえ、重点方針を定めました。この方針に沿って、学校経営を進めていきたいと考えています。

特に進めていきたいのが授業改善です。令和の時代を生き抜いていく生徒たちには、時代に適応できる「確かな学力」が必要になってきます。「確かな学力」とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう人間性」とされています。学校教育活动全般で高めていきたいと思いますが、特に一日の大半を占める授業において、教員の意図的な指導や支援が必要になってきます。具体的にはICTを文房具のように活用しながら、「学びあい・関わり合い」のある授業を進めていきます。いわゆる「協働的な学び」です。また、一人一人の「個別最適な学び」についても授業や家庭学習等で学びが深められる仕組みや工夫をしていきます。

次に大切な視点としては、教職員の働き方改革の推進です。報道等でもご存じのように、教職員の過度な負担により、若い世代が教職をめざさなくなり、教員の大量退職時代の影響もあり、ここ数年教員不足が続いています。安来一中では業務改善を進め、時間的、精神的なゆとりを生み出し、生徒たちに向き合う時間や授業改善のための時間に充てられるようにしたいと考えております。そして教職員には教職への自信や誇りをもってほしいと考えています。

どうか、裏面をご覧になっていただき、安来一中の学校経営の方向性をご確認いただき、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

給食スタート

おいしくて栄養のバランス抜群

新学期が始まって4日目から待ちに待った給食がスタートしました。2・3年生は準備や片付けは慣れており、新入生も特に混乱はありませんでした。

安来市の給食は温かく、栄養のバランスがとれていることはもちろん、他市から転入してきた教員が一樣においしいと評価しているとおりの、味も上々のようです。私も毎日おいしくいただいております。



生徒や保護者の皆様にご存知のとおり、給食費は、基本的には食材費のみです。施設建設費・維持費、人件費等は市が負担しています。また昨年からは物価高騰が続いていますが、給食費は値上げせず、その差額は市・市議会が予算化し負担してくれています。つまり市民のための税金が充てられています。

このような条件で生徒たちは給食を提供してもらっていることを知った上で食べてもらいたいと思いい、担任から生徒たちに現状を伝えてもらいました。

人の嗜好はそれぞれですし、そもそも体質や身体の成長には個人差があり、残食が出ることは仕方ないと思います。しかし、このような社会的に困難な状況に対し、市民の皆様からご支援をいただいていることは、ことあるごとにしっかりと生徒たちに伝えていきたいと思っています。



令和6年度 安来市立第一中学校 グランドデザイン

安来市教育大綱

しまね教育の
魅力化ビジョン

学校教育目標
高い知性と豊かな心をはぐくみ、たくましく実践する生徒

どうぞ
よろしく
お願いし
ます

めざす生徒像
○自ら学び続ける生徒
○活力ある生徒
○努力し、実践する生徒
○協力・協働する生徒

めざす教職員像
○学び合い、学び続ける教職員
○教育愛あふれ、使命感のある教職員
○実践的指導力、職務遂行力のある教職員
○人間味あふれ、信頼される教職員

めざす学校像
○夢と活気に満ち、行きたくなる学校
○一人一人が生かされている実感のある学校
○地域とともにあり、存在を活かせる学校



学校経営方針

次世代を生き抜く子供たちのために、「令和の日本型学校教育」の構築をめざすと
ともに、安来市教育大綱および本校教育目標の実現に向けて、重点方針の取組をすす
める。

重点方針

- 重点方針1 「自分で考える力」と「やり抜く力」を育む教育の推進
 - 1 学力の向上 学び（わかる できる 伸びる）を実感することができる日々の授業改善
 - 2 生徒指導の充実 自己有用感・自己肯定感を高め、自己指導能力を育成
【見逃さない・見捨てない・見て見ぬふりをしない（見過ごさない）】
 - 3 心身ともに健康な生徒の育成
 - 4 人権教育・特別支援教育の充実
- 重点方針2 地域とともにある学校づくり
 - 1 学校運営協議会の設置に向けて
 - 2 働き方改革の推進 ～教職員が安心して働ける環境づくり～
 - 3 チーム一中で、互いにフォローし主体的に業務改善
 - 4 サービスの基本 ～保護者・地域からの信頼を得る～